火縄銃への理解を 深めるためのMRインタフェース

宋文澤(W.Song), 林武文(T.Hayashi)

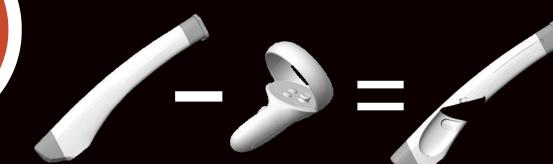
はじめに

火縄銃は重要な文化遺産であり、複雑な構造を持つ

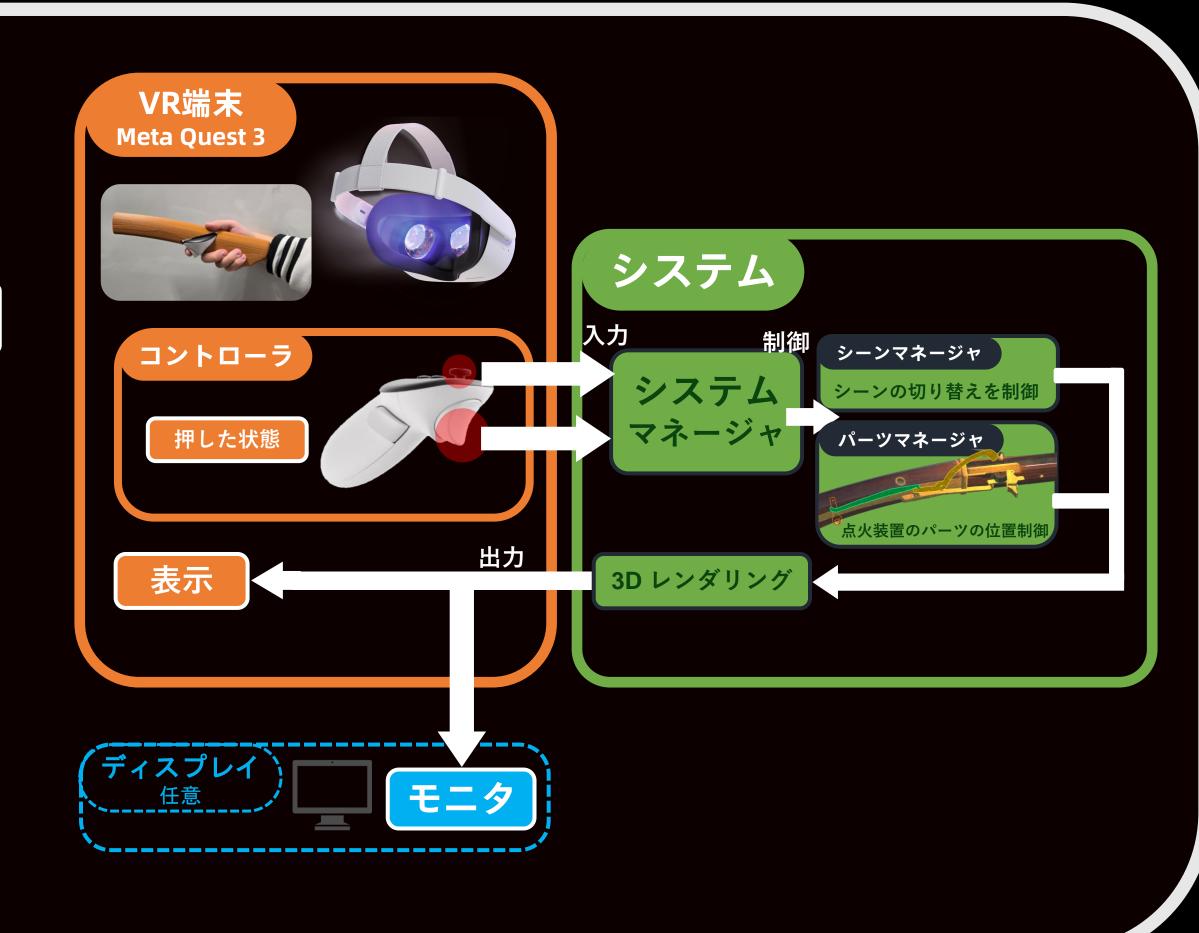


- 本研究では、火縄銃と点火装置の構造の理解支援が目的
- 複合現実 (MR) を用いて火縄銃のコンテンツを制作
- ・体験者がHMDを被って映画をみるように体験可能

MRコンテンツ



- インタフェースは、銃床のレプリカを使用
- ・ MRシアターでは、シーンが8つある
- スティックボタンでシーンを切り替え
- ・トリガーで点火装置が作動



点火装置の仕組み





- 引き金が引かれると盗人金が横移動
- ・火ばさみのロックが外れる
- の解放された火ばさみが落下
 - ・火縄が火皿の火薬に触れる
 - 銃身内の火薬に点火して玉が発射

